



平成30年度

浜松市立浦川小学校グランドデザイン

学校教育目標

「自分らしさが輝く子」の育成

重点目標(合言葉)

「気付き・考え・やってみる子」の育成

社会に開かれた教育課程「何ができるか」への改善

チームとしての学校力の向上
学校を核とした地域の創生

第3次浜松市教育総合計画
はままつくり未来プラン

- 未来創造への人づくり
- 市民協働による人づくり

佐久間中学校区
目指す子供の姿

志をもち、自分らしく、そしてたくましく生き抜く子供



学校経営目標

子供と教職員のよさが輝き、保護者・地域から信頼される学校づくり

学び合いプラン

支え合いプラン

鍛え合いプラン

聴く力や対話力等の学習の基盤を確立し、教科の基礎・基本をしっかり身に付けさせ、これを活用して、主体的に他者と協同して、課題を解決するために求められる3つの資質・能力を育む。

様々な人との交流を通して、自己肯定感を高める中で、支えられていることに感謝し、思いやりの心や友達のよさ等に気付く感性をもつなどの豊かな心や創造性の涵養を育む。

様々な活動において、目標をもち、粘り強く、自主的に、見通しをもって実践する強い心と健やかな体を育む。

【確かな学力を育む】

- 基礎基本の確実な定着と3つ柱の資質・能力の習得
 - ・ 聴く力、読む力など学習の基盤を確実し、児童の学習習慣を定着させる。
 - ・ 求められる3つの柱の資質・能力の習得
- 3つの視点と「出会いと対話」に重点を置いた学びによる授業改善
 - ・ 主体的・対話的で深い学びによる授業改善
- 発達支援教育の充実
 - ・ 子供一人一人に即した学習指導
- 言語活動の充実
 - ・ 自分の考えを表現する場の設定、聴き合う関係の構築

【豊かな心を育む】

- 様々な交流学习(一貫教育、同学年・異学年交流学习、福祉交流活動など)
 - ・ 交流学习を計画的に組み、自己肯定感を高め、基礎的・汎用的能力を育てる。
- 地域と連携した教育活動
 - ・ 地域との連携した活動により、コミュニケーション力、人間関係能力、共生的な態度、自己理解などの資質・能力を育てる。
- 積極的な生徒指導と道徳教育の推進
 - ・ 挨拶、返事、言葉遣いを整え、学習規律を確立させ、いじめゼロを目指す。
- キャリア教育の推進
 - ・ 様々な場での活動を通して、役割を果たす過程で自分らしい生き方を実現する。

【強い心と健やかな体を育む】

- 継続的なボランティア活動の推進
 - ・ 継続的なボランティア活動を通して見通す計画力、粘り強く実践する力自主的に取り組む姿勢を育む。
- 健康と体力の向上
 - ・ 自ら体を動かす機会を惜しまず作り基礎体力を向上させるための50m走計測、サーキットトレーニングなど目標をもって取り組ませる。
- 業間運動の充実
 - ・ 全校での持久走を通して、進んで運動に取り組もうとする心を培い、持久力を向上させる。

保護者・地域に「信頼される学校」を目指す

教職員にとって「魅力ある学校」を目指す

- よりよい集団づくりのために、自分の「よさ」を発揮している児童と教師がいる。
- 互いに認め合い、粘り強く取り組んでいる「学びの喜び」に満ちた授業がある。
- 相手の気持ちを大切に、思いやりの心をもった児童と教師がいる。
- 品位とモラルを重んじ、自分の言動に責任をもつ児童と教師がいる。
- 児童と教師でともに作り出す整った教室環境がある。

組織的に取り組む元気で活力ある「チーム浦川」

教育活動に深い理解と熱意をもち、その職種の専門領域に精通するとともに、広い視野を備えて業務に取り組む、心身ともに健全な教職員を目指す。以下の5つの資質・能力を向上させる。また、学校の業務内容を見直し、持続可能な学校指導・運営体制の構築を図る。

- 総合的人間力【豊かな人間性と社会性など】
- 授業力(学習指導力や教科指導力など)
- 生徒指導力(児童理解、規範意識、生命尊重の指導)
- 教育業務遂行力(適切な事務処理力)
- 組織調整力(学校運営への参画意識、仲間との連携)

地域

市民協働による人づくり

児童

学校

浦川小学校学校運営協議会

保護者